

バス運転士の新型コロナウイルス感染について

2月14日、当社の大船渡営業所に勤務するバス運転士が、新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

当該運転士は、2月12日、同居の家族がPCR検査を受けることになったことから、大事を取って当日及び翌13日は休務しました。

同13日、同居の家族がPCR検査の結果、陽性であることが判明し、当該運転士は濃厚接触者と認められたことから、翌14日、PCR検査を受けたところ、同日、陽性であることが判明したものです。

なお、現時点において、お客様及び大船渡営業所の従業員に濃厚接触者は確認されておりません。

また、当該営業所の全車両について消毒作業を実施しました。

当社は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めてまいります。

お客様には、御心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1 感染した運転士

大船渡営業所

運転士 男性

2 経緯

2/8 勤務（乗務）

2/9 休務

2/10 勤務（乗務）

2/11 休務

2/12 休務

2/13 休務

2/14 休務（PCR検査・陽性）

3 当社の対応

大船渡営業所は、通常どおり運行します。

また、現時点において、当該社員と接触が確認された社員について、体調不良を訴える者はおりません。

4 感染拡大防止対策

当社は、昨年4月3日から、全車両について、帰営後又は出発前、消毒液による消毒を行っています。

当該営業所社員に対して、自身の健康状態の把握・管理に努めるよう指示するとともに、マスクの着用、手洗い、うがい等の励行等による感染防止対策と車両の消毒等を再徹底するよう指示しました。

以上